



YaToMi AQUA

YaToMi AQUA 開館

10月2日、本庁舎南側「弥富まちなか交流館」ロビーに弥富金魚水族館(YaToMi AQUA)がオープンしました。開館初日は1,000人を越す来館者があり、金魚すくいには500人を越える参加者がありました。そんな開館して間もないYaToMi AQUAをご紹介します。

Q1

どんな種類の金魚が展示されているの？

10基の水槽群の中にリュウキン・タンチョウ・ランチュウ・サクラニシキ・サクラチョウテンガン・デメキンなどを展示しています。

10基の水槽以外にも今月の金魚水槽などもあり、順番に新たな金魚を展示していく予定です。

Q2

いつ行っても見られるの？

火曜日から日曜日まで(月曜休館)の午前9時から午後5時までです。

Q3

入館料はいくらですか？

YaToMi AQUAは弥富まちなか交流館1階ロビーを展示スペースとしているため入館料は無料です。

Q4

金魚の展示以外には何かあるの？

開館に向け木製ルーバーに職員有志で制作した金魚の隠し絵があります。どんな種類が隠れているかぜひご覧ください。

Q5

金魚すくいができるの？

常設金魚すくいコーナーを設けていますので楽しんでください。

Q6

金魚すくいは何時からできるの？誰でもできる？

金魚すくい(受け付け)は、午前9時から午後4時までの間、誰でも楽しんでいただけます。

Q7

無料でできるの？

1回(ポイ)100円で数匹まで持ち帰ることができます。

Q8

金魚すくいをしたことないけどすくい方は教えてもらえるの？

スタッフにお尋ねください。



インタビュー編

Q1

YaToMi AQUAはどんな印象ですか？

楽しい!きれい!

Q2

展示してある金魚を観た感想は？

購入したい金魚があった。家で飼育している金魚より立派。初めて見る金魚があった。



Q4

金魚すくいは楽しかった？

楽しめた。目的の金魚が狙えて楽しかった。

Q5

まだ来館されていない方に、一言!

毎日金魚すくいができるよ。生き物が好きな人は来るべし。

Q6

これからのYaToMi AQUAに期待することは？

飼育や道具の説明をしてほしい。アクアリウムを作って!もっと水族館ばくした方がいい。タンチョウのゆるキャラを作って話せるようにして(タンチョウがパクパクしてるから)。

担当者へインタビュー編

Q1

どんな目的でYaToMi AQUAを作ったの？

本年4月より本庁舎南側の建物を「弥富まちなか交流館」とし、観光課と歴史民俗資料館と一緒に執務をしています。歴史と観光の融合による本市の新たな観光発信拠点として開設しました。

Q3

YaToMi AQUAのおすすめは？

これまでゆっくり金魚を観ていただける施設が少なかったもので、まずは金魚を観てほしいです。もう一つは、何とんでも金魚すくいです。お子さんはもちろんですが、大人の方にも楽しんでいただけたらと思います。

Q2

どうしてルーバーを設置したの？

木製ルーバーを流線形に設置し、金魚が泳ぐ流れと弥富まちなか交流館に来館していただく人の流れをイメージしました。さらに、金魚が持つ揺らぎの効果と間伐材で造作した木製ルーバーが放つ木の温もりや香りによる癒しの空間を期待し設置しました。



問 市役所観光課 ☎65-1106(内線712) ✉kanko@city.yatomi.lg.jp 月曜休館